

iPS 細胞とマトリクソーム研究が拓く再生医療の最前線

日時：2016年6月2日(木) 13:30～16:45

場所：大阪大学蛋白質研究所 1 階講堂

13:30 - 13:45

あいさつ

中村 春木 (阪大・蛋白研)

あいさつ

河村 桂作 ((株)ニッピ)

13:45 - 15:05

マトリクソーム研究の過去・現在・未来

関口 清俊 (阪大・蛋白研)

ラミニン 511 を用いたヒト多能性幹細胞のフィーダーフリー培養法

中川 誠人 (京大・CiRA)

Defined laminin matrices を用いた多能性幹細胞からの血管内皮細胞分化

斎藤 潤 (京大・CiRA)

— 休憩 —

15:25 - 16:45

iPS 細胞由来心筋細胞におけるラミニンを用いた細胞精製法

今西 悠基子¹, 大橋 文哉², 宮川 繁¹, 澤 芳樹¹ (阪大院・医¹, (株)テルモ²)

ヒト iPS 細胞からの協調的な眼組織発生と角膜再生医療への応用

林 竜平 (阪大院・医)

ヒト iPS 細胞から肝細胞への分化誘導と細胞外マトリックス

水口 裕之 (阪大院・薬)

閉会あいさつ

服部 俊治 ((株)ニッピ)

【連絡先】 〒565-0871 吹田市山田丘 3-2 大阪大学 蛋白質研究所

マトリクソーム科学(ニッピ) 寄附研究部門

藤田 和将 Tel: 06-6105-5978 E-mail: kzms-fujita@protein.osaka-u.ac.jp

参加費無料、参加登録不要